

事業所名: グループホーム星取

作成日: 平成 27 年 12 月 14 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画を更に室の高いものにする為、利用者様の発語や表情をプランに繋げる工夫を行います。	利用者様の発語や表情をプランに繋げることができる。	①利用者様の発語や表情から、ニーズを引き出す。 ②その方らしい日常を送れるようニーズをプラン化し、実践する。	3 ヶ月
2	35	水や食料品以外の電気が使用できない場合の保存食や生活必需品の検討・個人情報ファイルを緊急持ち出しファイルとして整備していきます。	災害時の保存食や生活必需品を見直し、持ち出し個人情報のファイルの整備ができる。	①災害時の保存食・生活必需品は、今、ある物について再度検討する。置き場所・点検についても検討し周知する。 ②災害時の持ち出しファイルについて、確認・整備し周知する。	6 ヶ月
3	40	利用者様の生活で3食の食事は楽しみであり、季節の食材や産地、味付けなどの話題は楽しいひと時でもある。日々の食事について、検討していきます。	利用者様に食事を楽しんで頂くことができる。	①食の楽しみについて利用者様にアンケートを取る。 ②「食事を楽しんで頂く」事について、職員で話し合う。 ③アンケート・検討を元に、よりよい食事時間を提供していく。	6 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月